

甲陽だより

MY TOWN

甲陽地域コミュニティ協議会編集部

7・8月号

甲山の成り立ちと有馬温泉の不思議 〜松田准一さん(目神山町在住)に聞く〜



甲陽園の北方にある甲山は、どのようにできたのでしょうか。日本列島は、昔はアジア大陸にくっついていました。それが、アジア大陸から分かれて太平洋の方にせり出してきました。1500万年ほど前のことです。六甲山から甲山辺りでは、7000〜8000万年前に地下深くでゆっくり冷えてきた六甲山の花こう岩が、その頃には地表に出てきていました。

1200〜1300万年前ごろに近畿から瀬戸内地方にかけてマグマ活動があり、甲山の所でも地下から安山岩(花こう岩よりも少しシリカ分が少ない火成岩)の溶岩が上がってきました。それが冷えて固まり、周りが削られ、その安山岩の芯と花こう岩が残ったのだと考えられています。甲山の上部は直径300mほどの安山岩でできていて、周りの花こう岩よりも固くて侵食されにくかったのです。甲山自然環境センターの入り口の所には、「接触岩」と

いう札と共に、六甲花こう岩と甲山安山岩が接触している箇所がある大きな石が置いてあります。

さて、甲山の西側、六甲山の北側には有馬温泉があります。実は、有馬温泉は大変不思議な温泉なのです。というのは、温泉は、普通は地下水が火山などの熱で温められでるもので、東北や九州には火山が多く、温泉もたくさんあります。ところが、有馬温泉の近くには火山がありません。そうすると、有馬温泉の熱源は何かということが問題になります。

実は、有馬温泉の熱水は地下のかなり深い所からきているのです。これを研究したのは、大阪大学の私たちの研究グループで、有馬温泉の温泉水に含まれるヘリウムという元素を調べて分かったものです。ヘリウムにはヘリウム3とヘリウム4という2種類があり、地下深い所では、ヘリウム3の比率が高いことが分かっています。私たちは、東

北や九州の温泉と比較して、有馬温泉の温泉水ではヘリウム3の比率が大変高いことを見つけました。ですから、有馬温泉の温泉水は地下のかなり深い所から上がってきているのです。西日本では、南海プレートという比較的年代の若いプレートが下に潜り込んでいて、そのプレートから直接熱が上がってきているようなのです。

ですから、有馬温泉は日本で最も古い温泉の一つといわれていますが、その成因も特別なのです(左図は松田准一著『地震・火山や生物でわかる地球の科学』より)。



☆松田さんは理学博士、大阪大学名誉教授。専門は宇宙地球科学

Nature is life.

花キューピット

甲陽園 花のナチュレ

TEL・0798-74-7966

〒662-0015 西宮市甲陽園本庄町5-28
グラン・ドモール甲陽園(水曜定休日)

広告

阪急甲陽園駅前

処方せん受付(全国すべての処方せん受け付けます)

なつぎ薬局

甲陽園店

甲陽園本庄町 6-34
電話 (0798) 75-6255 FAX (0798) 75-6265

広告

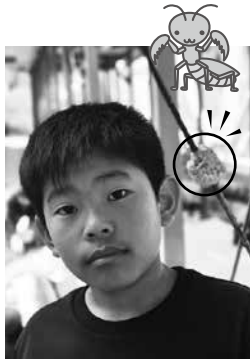
甲陽園小学校 ビオトープの 再生を目指して



ビオトープの周辺に生い茂る草を刈る参加者

甲陽園小学校の中庭にあるビオトープは、別名「自然の小池」。ビオは生き物、トープは空間。ビオトープとは野生の生き物が生息している場所、空間のことです。

甲陽園小学校に自然の小池が完成したのは平成7（1995）年のこと。その4年後の平成11年には学校ビオトープ優秀賞を、平成13年に日本生態系協会会長賞を受賞しています。受賞当時、朝日放送の番組「Earth Dreaming」でガラスの地球を救え〜」でも放映され、多くの動植物が確認されていました。



カマキリの卵見つけた！



子どもも大人も懸命に草引きを頑張りました



水深70～80cmの小池に入って外来種などの雑草を除くエココミの堀誠二郎さん

どの地域団体、学校長、教頭、子どもたちも力を合わせ、ビオトープの再生を目指して草引きなどの整備を行いました。「子どもたちが自然に親しめる環境が整うよう願っています」とエココミ北野井美枝子代表は話します。

1年生にとって初めての給食が、甲陽園小学校で4月21日にありました。4時間目から準備し、先生から係や配膳の説明を受けます。静かに、そして真剣にしっかりと話を聞く子どもたちの様子が印象的でした。その後、当番の子どもたちが先生と一緒に給食室へ向かい、給食の受け取りから配膳まで行います。この日のメニューは、カレーライスにキャベツの甘酢あえ、牛乳です。カレーライスは市販のカレールーを使わず手作りのため、給食ならではの



給食を運ぶ当番の子どもたち

初めての給食 甲陽園小学校 1年生



手を合わせて「いただきます！」

の特別な味です。子どもたちは夢中になって、うれしそうに頬張っていました。西宮市立の小・中学校では自校調理方式のため、温かくおいしい給食が毎日子どもたちへ提供されています。この日も、子どもたちが食べるまでに、献立の作成に始まり、食材の購入、調理、校長の検査など、なんと10工程を経ています。西宮の給食は昭和22（1947）年に始まり、今も調理員をはじめ、多くの人たちの尽力で学校で給食が作られています。その大切さとありがたさを伝えていくことが大事だと、改めて感じる日となりました。

季節の美味しい和菓子をお楽しみ下さい
慶弔の引出物承ります

和菓子屋
翁菓舗 甲陽園

阪急甲陽園駅前通り 電話 (0798) 74-6825
(水曜定休日) 甲陽園西山町1-60

広告

- 学校記念アルバム制作・スタジオ記念写真
- 受験用証明写真・パスポート用写真

(株)甲陽園カメラ

Tel:0798-72-0694
Fax:0798-71-1001
西宮市甲陽園本庄町9-18

広告



将来のピアニストを目指して 宮出誠太さん(甲陽園本庄町)9歳



サンテレビジョン賞受賞

甲陽園本庄町に住む宮出誠太さんは現在、甲陽園小学校に通う3年生です。幼児期に、おもちゃのピアノで童謡を弾くようになってから演奏が好きになり、5歳から近所の神園町にあるピアノ教室に通うようになりました。

レッスンを開始後わずか3カ月目にしてブルグミュラーコンクールに出場し、奨励賞を受賞。その度胸には両親もとても感心したそうです。その後も精力的にコンクールに挑戦。昨年夏には阪神ジ

ユニア音楽コンクール予選で金賞を受賞し、冬の本選ではサンテレビジョン賞を見事受賞しました。毎日欠かさず練習に励む誠太さん。最近では自身でYouTubeで検索したはやりのポップス曲を演奏するのも楽しいようで、とてもピアノに親しんでいます。これからが楽しみです。



ハーバーホール(神戸市)にて

甲陽園校区老人クラブ ことぶきバス旅行



春らんまんの浄土寺境内の見学を終え、笑顔の参加者45人

恒例のことぶきバス旅行が、甲陽園校区老人クラブの主催で4月9日に開催されました。今回も甲陽地域の五つのシニアクラブの参加者が順次、ことぶきバスに乗り、小野市へ向かいました。途中、三木市の道の駅で休憩して買い物を楽しみ小野市に到着。まず「小野市立好古館」を見学し、そこでは小野



好古館で阿弥陀三尊立像の説明を聞く

市の古代からの歴史を学芸員の説明で学びました。この日は、江戸時代に播磨国小野藩を治めた大名家・一柳家についての企画展「豊臣秀吉と一柳家」も開催中でした。現在、NHKで放映中の大河ドラマ『豊臣兄弟』に関連した企画で、秀吉の書状などを見ることもできました。最後の目的地「国宝・浄土寺」は、鎌倉時代初期に僧の重源が建立した高野山真言宗の寺院です。浄土堂の中に安置された快慶作の国宝・阿彌陀三尊立像が、西日を浴びて金色に輝く空間は極楽浄土を表していること知り、一同感動して、桜満開の浄土寺を後にしました。

素材を大切にしたケーキ 御進物、引出物に焼菓子を

Pâtisserie
TSUMAGARI
6-38, KOYOEN HONJOCHO NISHINOMIYA CITY
<https://www.tsumagari.co.jp>

〒662-0015 兵庫県西宮市甲陽園本庄町 6-38
☎ 0120-221-071 FAX 0798-72-1846



この4月より大社中学校に
戻ってきましたかねのぶたけ 兼信皇と申し
ます。大社中学校は、教諭と
して10年、教頭として2年、
今年で13年目になります。
大社中生の元気なあいさつ
からエネルギーをもらい、4
月からこれまで元気に過ごす
ことができています。
約80年の歴史あるこの学校
で、3度の出会いを大切に、
大社中学校の教育活動に取り
組んでまいります。どうぞよ
ろしく願います。



令和8年度から着任した
校長・教頭の紹介
大社中学校校長
兼信 皇 先生



甲陽園
夏まつり予告
8月1日(土)
甲陽園小学校校庭

安井小学校から転任してき
ました山下洋です。4月から
甲陽園小学校の職員の皆さん、
そして子どもたちとの生活が
始まりました。
甲陽園小学校で働いて感じ
たことの一つ目は、緑が多い
こと。校内でも自然が感じら
れてとてもすてきです。そし
て、もう一つ感じたことは、
職員や児童の皆さんの礼儀正
しさ。
これから甲陽園小学校での
生活を楽しみたいと思います。



甲陽園小学校教頭
山下 洋 先生

親も子もつながれる 子育て支援ルーム 「にじいろ」 コープ甲陽園集会室にて



交流を楽しむ利用者♪

「児童館や小さい子どもの集
う場がない甲陽地域で、親子
が気軽に集える場をつくりた
い」その思いから活動をスタ
トさせ、はや1年。保育士・
保健師が常在し、育児相談や
講座、ふれあい遊び、絵本の
読み聞かせなど、さまざまな
企画を実施してきました。
昨年4月のオープンから1
年間で、延べ約1068人の
親子の来室があり、利用者同
士がつながれる場所、地域と
つながれる場所として、じわじ
わと根を張りつつあります。
2年目を迎え、これからも
「1人じゃない」と感じるこ
のできる場所を、地域と共に
育てていきます。
問い合わせは
koyoen.nijiro@gmail.com
まで。ボランティア募集中!



親子でクラフト

公 民 館 講 座

神原公民館(TEL:71-7444)			上ケ原公民館(TEL:72-7286)		
日時	内 容	講 師	日時	内 容	講 師
7月31日(金) 10:00～11:30	夏休みにワイヤーアートを作ろう! 対 象:小学校3年生以上(3年生は保護者同伴で) 材 料 費:500円 持 ち 物:描きたいモチーフの写真や図鑑、鉛筆、 消しゴム 定 員:10人(先着順) 申し込み:7月13日(月)10:00～ 問い合わせは TEL71-7444 神原公民館まで	ワイヤーアーティスト 升田 学	7月23日(木) 13:30～15:00	ピンポンシュートのボーリングを作ろう 定員:20人(事前申し込み) ※要材料費	つくらびひろば 藤本 直美
			7月31日(金) 14:00～15:30	火山と温泉のおはなし ～有馬温泉の不思議など～ 定員:60人(先着順)	大阪大学名誉教授 理学博士 松田 准一

事前申し込み:ホームページ、または各公民館へ電話などで確認してください

創業明治五年

株式会社
石常竹田石材店

〒662-0022 西宮市奥畑8-45
TEL.0798-71-7256(代)

広告

矯正・インプラント・歯周病などのご相談は、、、

甲陽園

米澤歯科醫院

〒662-0013 西宮市新甲陽町3-12 ☎0798-76-1900

広告